

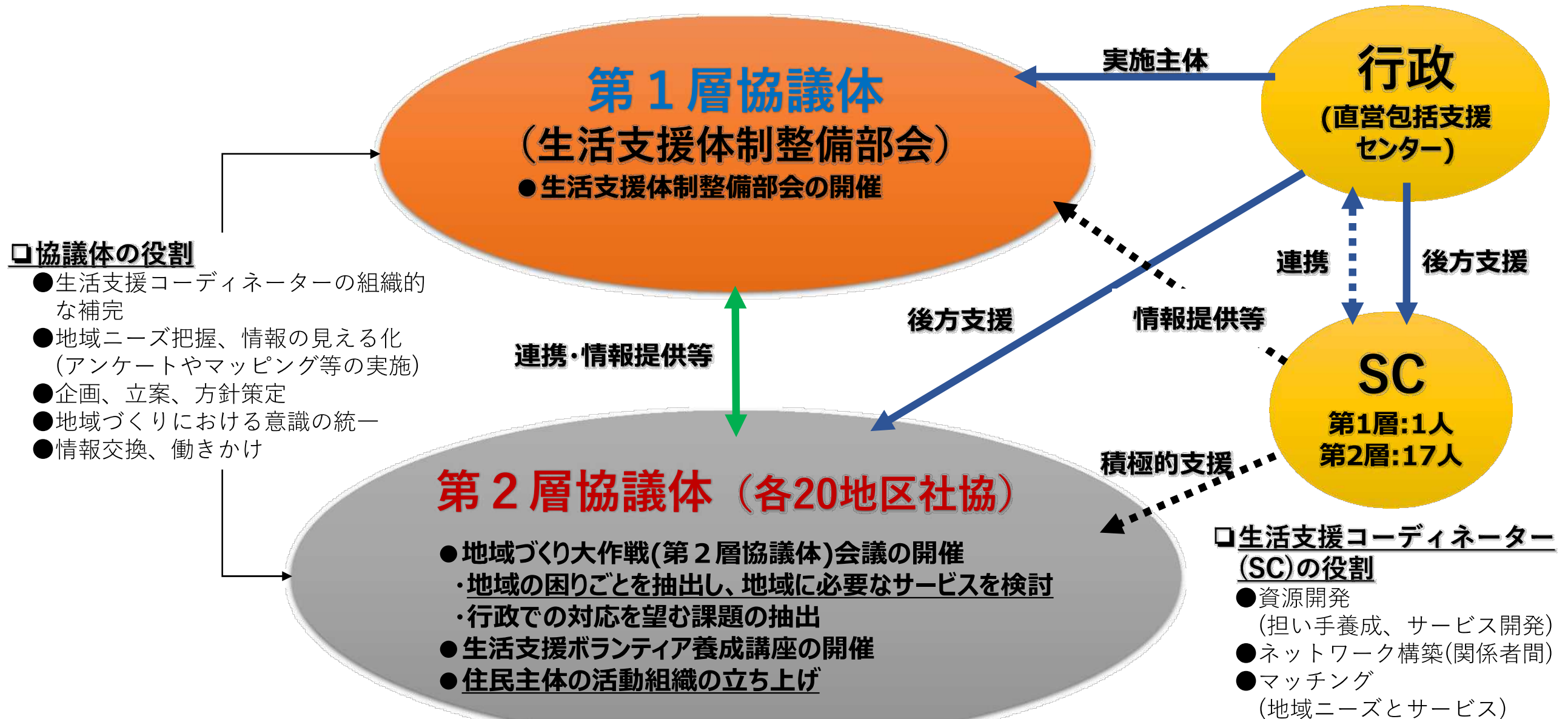
「佐伯市生活支援体制整備事業とは」

① 地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みについて

地域包括ケアシステムの姿



② 生活支援体制整備事業とは



② 生活支援体制整備事業とは

地域包括ケア
システムの中
の・・・

いつまでも元気に暮らすために… **生活支援・介護予防**

【役割や生きがいをもって参加できる環境の整備】、【いつまでも健康に暮らすための介護予防の推進】
【見守り、配食、買い物などの多様な生活支援】

●新しい介護予防・日常生活支援総合事業

- ・介護予防・生活支援サービス事業・・・訪問型サービス、通所型サービス、生活支援サービス
- ・一般介護予防事業・・・ふれあいサロン、さいきの茶の間等



●生活支援体制整備事業

- ・生活支援コーディネーターの配置・協議体の設置、生活支援の担い手の養成等

●認知症施策の推進

- ・認知症ケアパスの作成、認知症サポーター養成講座等



生活支援体制整備事業は…

「地域包括ケアシステム構築の一端を担う重要な事業」

② 生活支援体制整備事業とは

生活支援体制整備事業＝「地域づくり」

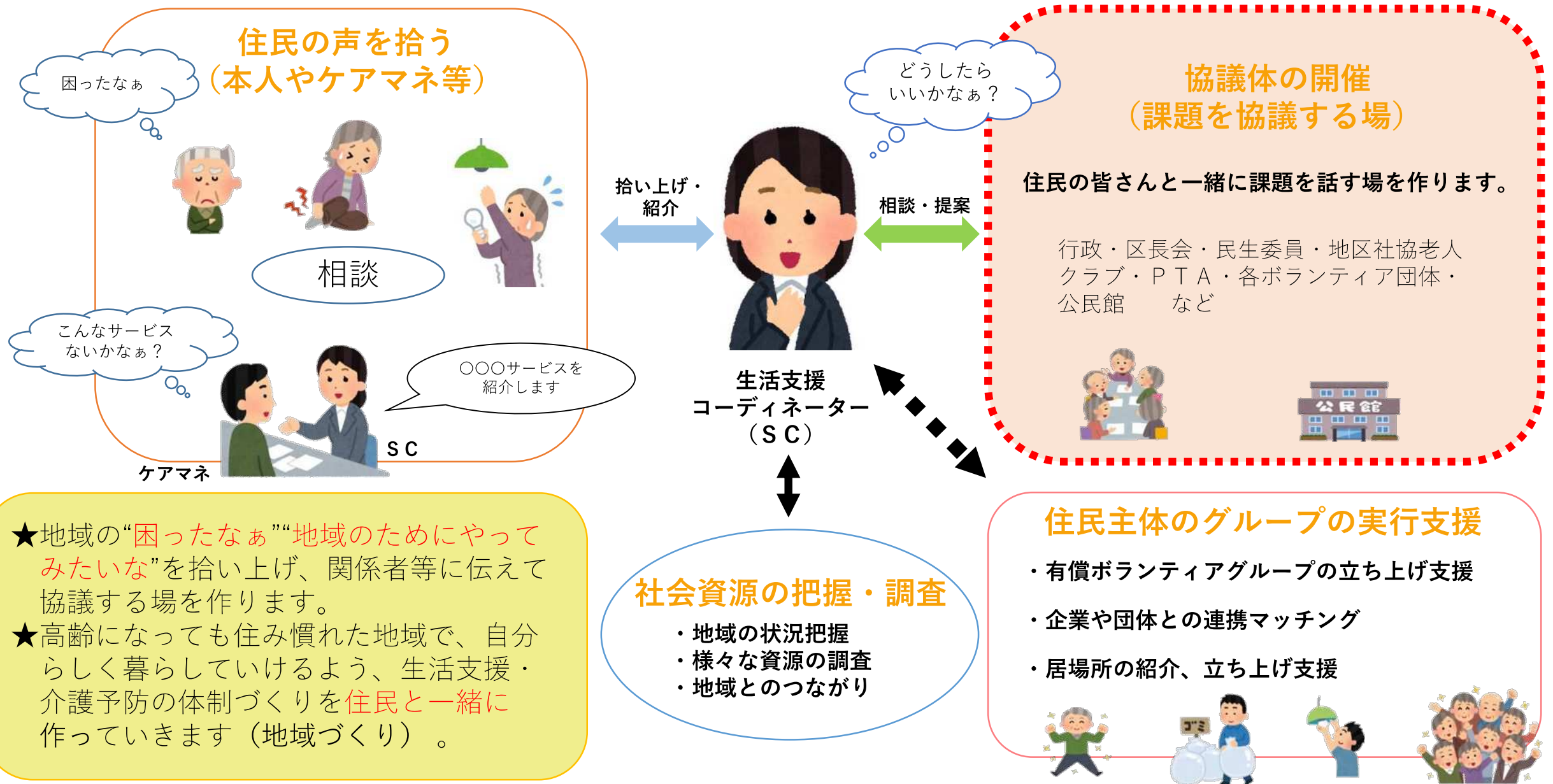
目的

- 様々な生活支援サービスを担う事業主体（フォーマル・インフォーマルサービス等）と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図る。



**地域の支え合い(互助)等の「地域の力」で
「地域の課題」を解決できる体制を整える。**

③ 生活支援コーディネーターとは



住民の願いは・・・

**「高齢になっても住み慣れた地域の
自宅で暮らし続けたい」**



可能にするために・・・

**「専門職等のかかわるケア」と「住民の支え合い」が手を結ぶ
＝「地域包括ケアシステム」**

構築のための重要な事業が『生活支援体制整備事業』

生活支援体制整備事業の現状について



佐伯市社会福祉協議会
第1層生活支援コーディネーター
川井 愛 後藤 雅貴

佐伯市社会福祉協議会 生活支援コーディネーター

誰もが住み慣れた地域で生活が続けられるよう、“地域の困りごと”や“今ある助け合いの活動”を把握し、地域のみならずと一緒に支え合い助け合える地域づくりを進めていきます！

佐伯 2層生活支援コーディネーター
TEL: 23-7451 FAX: 22-9031

渡邊 聡実

高原 杏瑚



鶴岡・青山
八幡・木立
地区担当



上堅田・下堅田
西上浦・大入島
地区担当



春山 千恵子

佐伯・渡町台・灘
佐伯東地区担当

宇目 2層生活支援コーディネーター
TEL: 39-6789 FAX: 54-3482

安藤 宏

玉野井 朗子



直川 2層生活支援コーディネーター
TEL: 58-2041 FAX: 58-3211

渡邊 麗華

中市 宏美



蒲江 2層生活支援コーディネーター
TEL: 42-0154 FAX: 42-5300

染矢 芳樹

三原 いずみ



1層生活支援コーディネーター
TEL: 22-2150 FAX: 22-9031

市内全区担当

川井 愛

後藤 雅貴



上浦 2層生活支援コーディネーター
TEL: 32-3335 FAX: 32-2472

河野 貴史

藤崎 千美



弥生 2層生活支援コーディネーター
TEL: 46-3136 FAX: 28-7112

本匠 2層生活支援コーディネーター
TEL: 57-6055 FAX: 57-6072

山内 愛子(兼務)



鶴見 2層生活支援コーディネーター
TEL: 33-7003 FAX: 28-6555

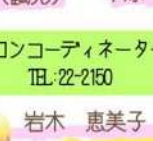
米水津 2層生活支援コーディネーター
TEL: 33-7910 FAX: 39-7302

神崎 一臣(兼務)



水口 誠子(鶴見)

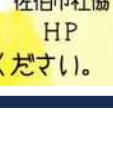
木原 恵那(米水津)



サロンコーディネーター
TEL: 22-2150

岩木 恵美子

佐伯市社協
HP



今年度も支え合いの地域づくりを進めていきます！

地域全体で高齢者を支える仕組みを構築するため、市内9つの活動区域ごとに、関係者のネットワークや既存の取組み・組織などを活用しながら、資源開発、関係者のネットワーク化、ニーズとサービスのマッチングなどを行い、地域における生活支援・介護予防サービス提供体制の整備に向けた取組を推進します。

・1層生活支援コーディネーター（2名）

市内全区担当。行政と連携し、サービスの開発・普及や基盤整備を推進する。

・2層生活支援コーディネーター（17名）

中学校区・日常生活圏域担当。地域課題や資源の把握を行い、地域に不足するサービスについて協議体と連携し、地域で解決するための仕組みづくりの話し合い・実践を行う。

佐伯 輝プロデュース

趣味や特技を活かせる居場所づくり

ゆくゆくは、施設やデイサービス等の訪問ができたらいいなあ～！メンバー同士の交流会等を通じ、この事業の展開を図っていきたいと考えています。



書道が得意、竹かご作りが趣味、パン作りが好き！
趣味や特技を持った方がたくさんいらっしゃいます。
そのような方々に活躍する場を提供したいと考え、
「輝プロデュース」のメンバーに登録してもらいます。
「作り方を教えて欲しい！」「作品を披露して欲しい！」と
ニーズがあればSCがマッチング。

“与える側” “受け取る側”
相互が輝ける事業



佐伯 男の料理教室

男性が集う居場所づくり

地域に男性が集う居場所が少ないこと、男性は女性と比べ外に出ることを積極的に行わない等の課題から、男性メンバーだけの料理教室を各地域に立ち上げています。令和4年度は渡町台地域、5年度は西上浦地域で立ち上げどちらも伴走支援を行ったのち自主活動グループへと展開しております。今年度は佐伯東地域で立ち上げを予定。



**作った料理は最後にみんなで
試食をします！**

本匠 おでかけサロン

通いの場（サロンや茶の間）がなく、昼間一人で自宅で過ごす方や一人暮らしの高齢者が多い地区に**地域が連携して高齢者へ憩いの場を提供**



みんなで歌ったりゲームをしたい・・・
また集まりたいなあ！



みんなで集まれて楽しかった！



そうそう。行きたいけど車はないし交通の便もないしなあ。

サロンとか行ってみたいけど遠いけんなあ。

きっかけは高齢者の移動問題

高齢者が出てこれないなら・・・

こちらから地域に出向こう！

集まりに出かけることで楽しみができる。みんなに会い話をしたい交流することでお互いの状況を知ること、
安否確認もできる！

高齢者にとって居場所がどれだけ大切なことか改めて感じることができました。

鶴見 御用聞きプロジェクト ～中越地区～

買い物支援 と 見守り と 話し相手 と 福祉支援



「こんにちは！おかわい
ないですか？何かいるもの
あるかなあ？」

買い物に行くことも不便に感じている高齢者世帯
や一人暮らし高齢者などを訪問し、買い物代行や
声かけ見守りを行います。

既存の仕組み（大島買い物サービス）を応用。ニーズ調査を
行ったのち、地域の実情に置き換え実施。



「こんにちは！おかわい
ないですか？こないだ注文
したのを持ってきたよ！」

買い物以外の身体状態や不安、困りごとの相談など
必要なサービスや関係機関へつなぎ、手遅れになら
ない対応ができるよう連携した支援事業になればと
考えます。
災害発生時の要支援につながる仕組みになったらいい
なと思います！

直川 みまもリンク

地域の団体や企業が協力して見守り体制を強化



区長・民生委員・老人クラブ・振興局・包括・SC・郵便局・配食業者・新聞販売店他
地域で活躍する様々な団体が協力をし、顔見知りの地域支援員としてネットワークを繋げる。



見守りを行う中で気になる方を見つけた時の連絡体制も整っており、必要な関係機関にいち早く繋ぐことができます。
地域が協力し、強固なネットワークを作ることによって一人でも多くの方の課題を吸い上げることができます。

歯科医師会との連携

- ・ 歯科受診に関する課題が増えていることから、歯科医師会との連携を行い、今後は相互に抱える課題について共有していこうということで、歯科医師会副会長、専務を訪問。後日理事会に出席しこの事業の概要説明とSCの紹介。

これまで出てきている課題

SC側

- ・ 歯科受診は通院の回数が多いため交通手段がないと受診をしづむ方がおられる。今後、住民健診で歯科の健診や訪問での歯科の健康相談があればいい。
- ・ 通院するのにタクシーを利用していることが多く交通費が高額になるため、割引券とか病院までの割安な交通手段があればよい。
- ・ 鶴見地域は歯科がなく気軽に受診できない。

歯科医師側

- ・ 乗り合わせで通院している方の診察時間の足並みそろえることが難しい。
- ・ 受診ができなく酷い状態で来院する方がいる。
- ・ 受診回数が多くなると送迎の継続が困難になるケースがある。

相互の課題を共有し、解決策を一緒に考えていく！

老人クラブとの交流

老人クラブ会員と生活支援コーディネーターがお互いについて知り合い、
今後は地域づくりについて相互に情報共有し、協働できる関係性を築くことを目的に
交流会を実施しました。

SCの顔と名前を覚えてい
ただためにそれぞれ工夫
した自己紹介をしました！
笑いあり和やかな雰囲気♪



グループワークでは
現在取組んでいることや
地域の課題に対してでき
ることなどを話し合い！

活動内容のマンネリや男性会
員が少ないといった多くの課
題を抱えていることがわかり
ました。友愛活動はSCの取
組みと似ているので、今後
協働でできることを考え、
活動の幅を広げ展開に繋
がれればと考えます！



傾聴ボランティア養成講座

傾聴ボランティアの依頼が、ケアマネ等を通じて非常に多くなってきています。

しかし、ボランティアの高齢化、減少に伴いマッチングに苦慮しています。

今年度は、養成講座を実施。ボランティアの育成に注力し、多くのニーズに対応できる体制を整えます。

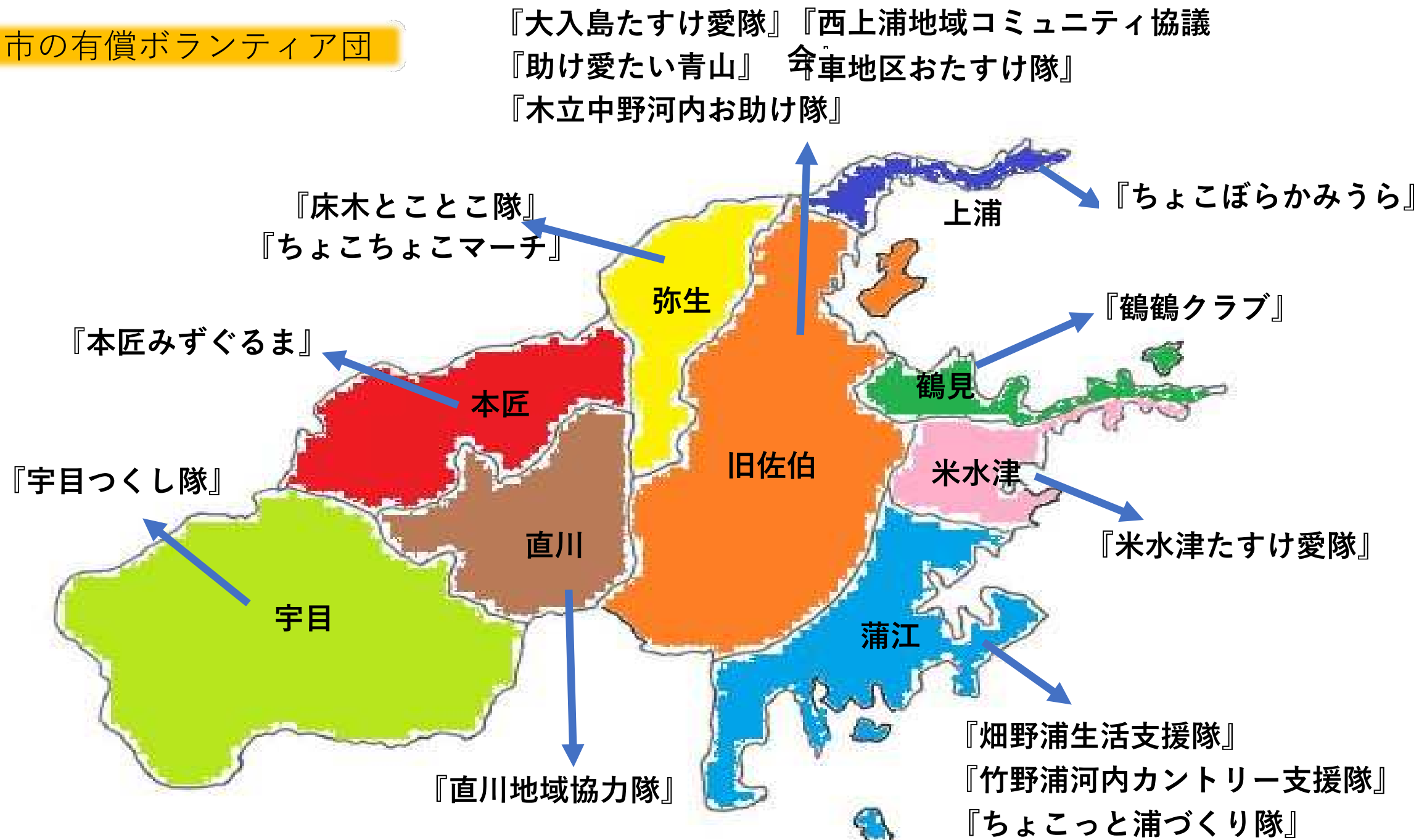
有償ボランティア団体の交流会・視察

各地域に有償ボランティア団体があり、それぞれに活動をしていただいておりますが、

地域によって実績が大きく異なり、さまざまな課題を抱える団体もあります。

お互いの活動を知ること、課題の共有を行いながら各地域で継続的な活動をしていただくために交流会の実施、また、先進地の視察をし、今後の展開へと繋げていきます。

佐伯市の有償ボランティア団体



**今年度も関係機関、多職種との
連携に努め、地域の課題解決に
努めます。**

